



2021-2022
国際ロータリーのテーマ

高萩ロータリークラブ

TAKAHAGI
ROTARY CLUB
WEEKLY

国際ロータリー第2820地区
1970年10月30日設

発行
2021.8.25
第52巻
第5号
通巻
2426号

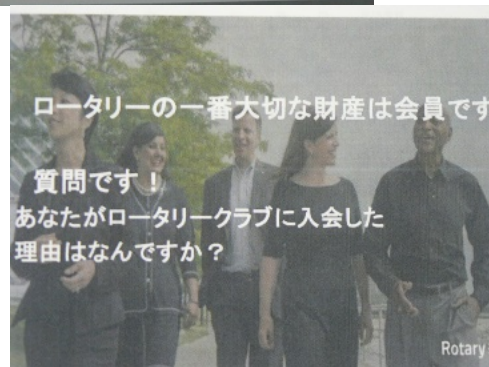
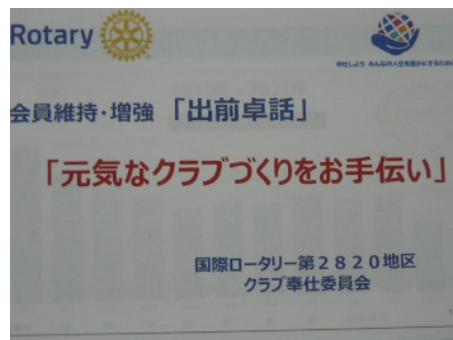
ロータリー月間

今月：会員増強・拡大

来月：基本的教育と識字率向上

8月4日例会より

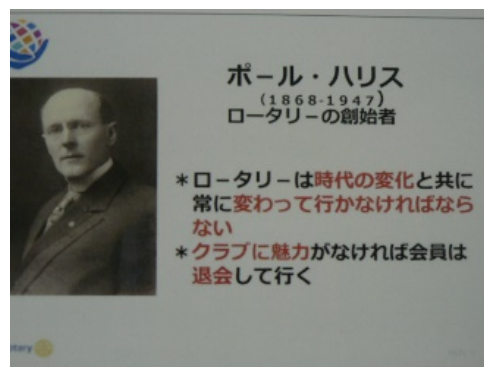
『出前卓話 会員増強について』鈴木茂美様（日立RC）



8月第一例会は、「会員増強月間」に因み、日立RC直前会長であり、第2820地区クラブ奉仕委員会公共イメージ委員であります鈴木茂美様にお越しいただき、『会員維持・増強』について出前卓話をいただきました。

「元氣なクラブづくりをお手伝い」というテーマで、会員の現状分析から会員増強の目標、会員増強の実例まで熱のこもったお話をいただきました。ロータリーの一番大切な財産は会員であり、堅固な会員基盤があれば、クラブに活気もたらされ、クラブの存在感が高まり、地域社会でのロータリーの奉仕力がさらに高まる。というお話に、会員一同が会員増強の重要性を再認識いたしました。

鈴木直登会長は、お礼の言葉の中で、礼を尽くすために、皆で会員増強の結果を出そうと力強く述べました。



月 日	プログラム	担 当	8月 4日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
8月11日	休会(お盆)				
8月18日	休会(コロナウイルス感染症対策)		32	19	10
8月25日	休会(コロナウイルス感染症対策)	・	出 席 率 : 100 %		
9月 1日	英語プレゼンテーションについて	青少年奉仕委員会(ZOOM)	前々週訂正 : 100 %		

事 務 8月25日所 : 〒318-0033 高萩市本町 2-65

常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX : 0293-24-0505

■URL : <https://www.takahagirc.jp>

■E-Mail : takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

会 長 : 鈴木直登

幹 事 : 福田文乃

例 会 : 毎週水曜日 12:30 ~ 13:30

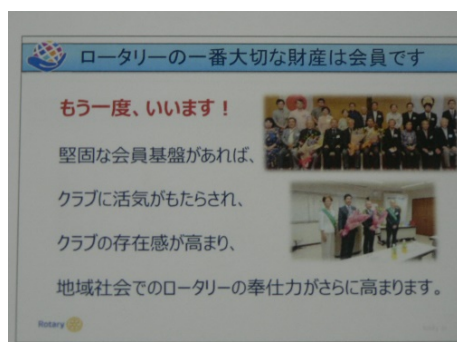
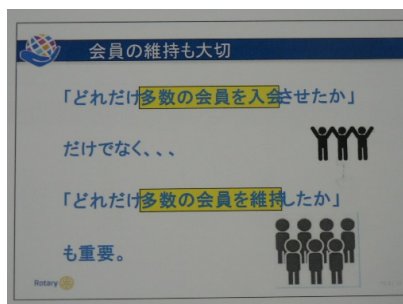
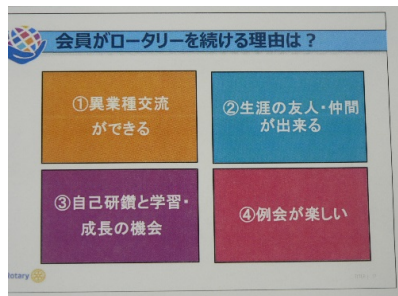
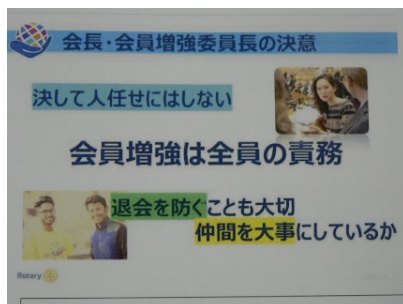
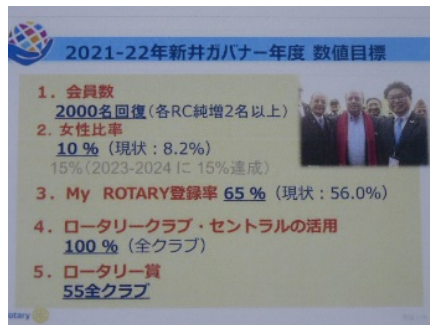
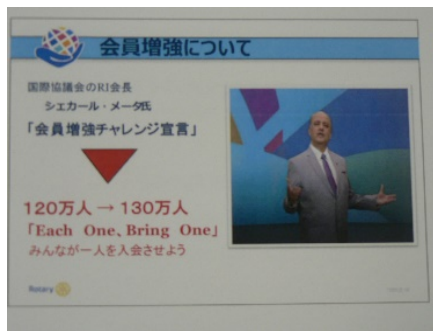
公共イメージ委員: 小森勇一 大河原浩 大高司郎

棚谷稔 田所和雄 石平光 今川隆 大平敏明 滝徳宗

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



<開会前に、上田良三会員のご逝去を悼んで黙祷を捧げる>



<会長挨拶> 鈴木直登会長



私が小学生の時今の時期、母に「茄子の味噌汁、茄子の漬物、茄子の炒め物、みんな茄子だ」と言ったことを思い出した今朝の食卓。昨日2歳の孫が来て同じ料理をおいしいと言って食べたそう。孫の母は「この子偏食なんですよ」と言っていた。畑は「成るは成る 面白いほど 成るは成る 我の育てたる 茄子に胡瓜の」との短歌が載っていましたが、野菜も育ちますが、草も伸び放題です。空き家が増える状況下、害獣の被害も聞こえてきます。そんな中イノシシの話が減っているのかなとも・・・今朝隣の市郎君との話でした。

「ひょっとして豚熱・ブタコレラ」当市では3件の報告がされているようですが、世の中コレラコレラで気が晴れない日々です。

さて、今日は日立 RC から「鈴木茂美直前会長」がお越しくださいました。後ほどご紹介させていただきます。

8月は会員増強月間。会員増強は組織を存続させる基礎の基礎。6月に当クラブ戦略計画策定をご承認いただきました。この戦略計画の骨格が会員増強です。

誰かがやるのではなく皆さんで声を出し、皆さんで力を合わせ新会員を募っていきしょう。

<幹事報告> 福田文乃幹事



- ①上田良三会員の葬儀に、香典、生花一基を送りました。
- ②米山合同セミナー変更の案内。
- ③奉仕事業アンケートのお願い。
- ④危機管理委員会からのお願い。
- ⑤たかはぎFM萩つ子英語発表会に対して、高萩市教育委員会から承諾書。
- ⑥ロータリーの友の手引き。
- ⑦会員増強・新クラブ推進月間、リソースの案内。
- ⑧ロータリーレート 110円。
- ⑨第2回理事会の報告。

<米山奨学生の白静さんに奨学金授与>



<3分間スピーチ> 石 君平会員



「渋沢栄一とロータリーの奉仕の理念の確立者アーサー・シェルドンの考え方について」

NHK大河ドラマの渋沢栄一（1840年～1931年）は、明治6年（1873年）大蔵省を退官して、豊かな国を作るため企業を起こそうと決心し、第一銀行を手始めに、次々と企業を設立し、更に日本赤十字社などの多くの社会事業にかかわった。

渋沢栄一は、「日本の近代資本主義の父」と呼ばれ、「論語と算盤」を大正5年に刊行し、道徳・経済合一説を説いた。

「事業を行う上で、論語を規範とし、出世や金儲け一辺倒になりがちな資本主義の世の中を、論語に裏打ちされた商業道徳で律する。そして、公や他者を優先することで、豊かな社会を築く」という考え方である。

これは、1908年にシカゴRCに入会して、ロータリーの理念を確立した、アーサー・シェルドンの考え方に相通じるものがある。

シェルドンは、ミシガン大学の経営学部を卒業して、シェルドン・ビジネススクールを開き、その教科書「商売に成功する方法」の中で、「He profits most who serves best」という言葉を広めた。

1991年の「私の宣言」というスピーチが、参加者に強い印象を与え、ロータリーの奉仕の理念として採択され、そのまま、職業奉仕となって現在につながっている。

「継続的な事業の発展を得るためには、自分の儲けを優先するのではなく、自分の職業を通じて社会に貢献する、という意図をもって事業を営むと、その結果、高い倫理を備えた事業所になる。」という経営学の理念を、ロータリーに持ち込んだ。

企業は、世のため、他人のためになってこそ存在価値があり、徒に利己中心の儲け主義に徹することは、企業の存亡、衰退につながる。

顧客に満足を与えるサービスが、リピーター・新規顧客の獲得となり、さらに、利益を適正に配分することが、倫理基準の向上につながる。

当時のシカゴの、荒れた状況の中で、ロータリーのこの理念が経営者に共感され、ロータリーを通して商業倫理を確立しようとした。

日本には、武士道に対しまして、商業道と云いますか、「商業倫理と職業観」と言われるもの。「近江商人の三方よし」に代表される考え方は、広く根付いており、ロータリーの職業奉仕が受け入れられる要因であったと思います。

【お客様】

第2820地区公共イメージ向上委員

鈴木 茂美様（日立RC）

米山奨学生 白 静 様

【メイクアップ報告】

- 7 / 29 茨城海岸美化プロジェクト会場下見
(大洗サンビーチ) 大高司郎
- 8 / 3 第2回理事会
小谷松政紀、大高司郎、石君平、
棚谷稔、田所和雄、福田文乃、
鈴木直登、大河原浩、今川隆、
平野浩司、大平敏明

【ニコニコ BOX】



鈴木茂美様：本日はお世話になります。色々と勉強させて頂きます。

大高司郎さん：誕生月です。自分の年齢を意識したくないせいか、時々忘れます。鈴木茂美様、本日はよろしくお願い致します。

石平光さん：暑中お見舞い申し上げます。上田良三さんのご逝去を悼みます。厳しい暑さ、県下コロナ蔓延中でもありくれぐれもご自愛下さい。

福田文乃さん：鈴木様、今日はよろしくお願い致します。

鈴木直登さん：暑さのせいか。年のせいか。それともやっぱり血筋のせいか。日々の生活は大丈夫か？

小森勇一さん：日立 RC 直前会長、鈴木茂美さん、引き続いて、地区委員さんご苦労さまです。本日はよろしくお願い致します。

石君平さん：日立 RC 鈴木茂美さん、卓話楽しみにしています。よろしくお願い致します。

大平敏明さん：日立 RC 直前会長鈴木茂美様本日はよろしくお願い致します。会員拡大まず1人を目標にやっていきます。上田良三さんのご冥福をお祈り申し上げます。本町がまたさびしくなりました。横倉先生、滝先生ワクチン接種大変暑い中、さらに頑張ってください。お世話になります。

鈴木啓志さん：上田良三さんのご冥福を心よりお祈りします。日立 RC、鈴木茂美様、本日の例会よろしくお祈り致します。

田所和雄さん：鈴木茂美様、ようこそおいで下さいました。ご指導宜しくお願い致します。

小谷松政紀さん、鈴木国男さん、江尻寛さん、大河原浩さん、今川隆さん、菱川健司さん、平野浩司さん、滝徳宗さん

本日計 29,000円

【ロータリー財団】

本日計 50,230円

累計 205,090円

【ポリオプラス】

本日計 4,420円

累計 30,770円

【米山記念奨学会】

本日計 59,000円

累計 157,000円

【結婚月の方】 ☆Congratulation☆

8 / 6 横倉稔明さん・眞知子さん

【誕生月の方】 ☆Happy Birthday☆

8 / 7 白 静さん(米山奨学生)

8 / 20 大高洋司さん

/ 31 大高司郎さん